川崎発 オンリーワン技術

KBIC Kawasaki Business Incubation Center

入居企業・団体のご紹介

かわさき新産業創造センター（KBIC、川崎市幸区、044・587・1591）は、川崎市産業振興財団と三井物産フォーサイトが共同で運営する研究開発型企業のためのインキュベーション施設だ。2003年1月にオープンし、ベンチャー企業や創業への支援、企業の新分野開拓のサポートなどを実施している。

入居するのは、ものづくり、バイオ、情報サービスなどを手がける26の企業・団体・大学など。産学官の連携事業では慶応義塾大学、早稲田大学、東京工業大学、東京大学などとナノマイクロファブリケーションコンソーシアムを形成し、研究開発に取り組む。研究施設「NANOBIC」のクリーンルーム棟で世界最先端ナノ・マイクロ技術を研究する。

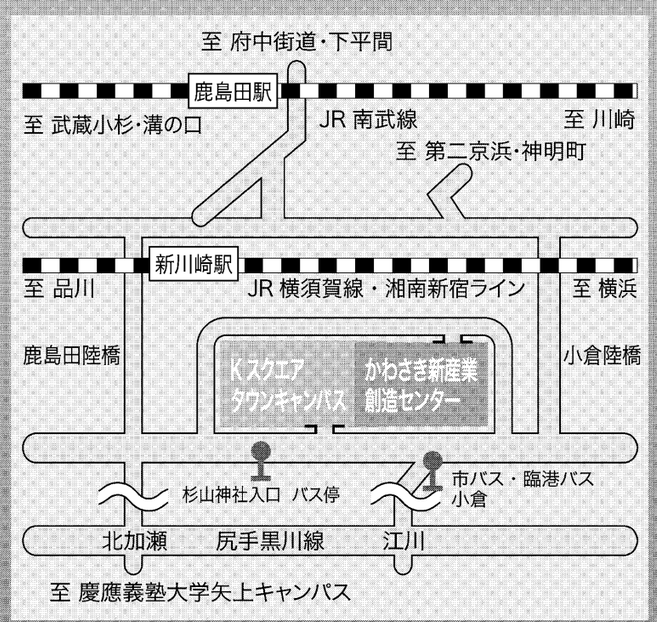
インキュベーション施設の提供だけでなく、入居企業や市内中小企業の基盤技術力強化も実施する。CAD関連や加工技術、ロボット関連技術の講習会を開くほか、3Dプリンターを開放し、中小企業の試作品開発支援なども行う。

（公財）川崎市産業振興財団 かわさき新産業創造センター（KBIC）

〒212-0032　川崎市幸区新川崎7-7　電話 044-587-1591

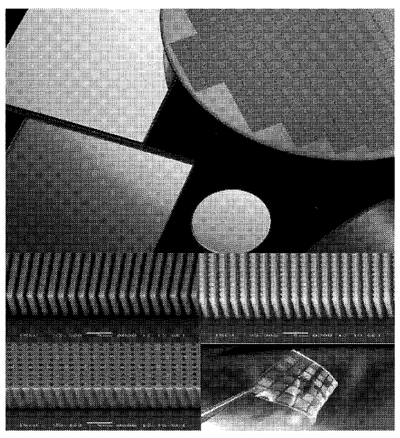
E-mail：kbic@kawasaki-net.ne.jp

Web Site：http://www.kawasaki-net.ne.jp/kbic/



- JR東京駅より新川崎駅まで……約20分
- JR横浜駅より新川崎駅まで……約10分
- JR川崎駅より鹿島田駅まで……約　7分
- JR横須賀線・新川崎駅より…徒歩10分
- JR南武線・鹿島田駅より……徒歩15分
- 川崎市営バス・川83 小倉循環線…杉山神社入口バス停前（川崎駅西口～新川崎～江川町）

産学連携で得た技術・知見で提供するMEMSソリューション
株式会社協同インターナショナル

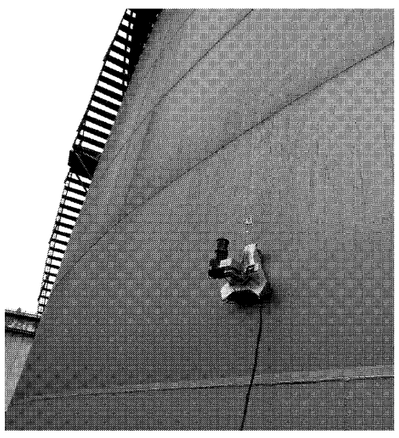


慶應義塾大学理工学部の田口良広准教授と産学共同研究を行い、高機能化を目的としたMENSセンサーに関する基礎研究を進めている。具体的にはナノスケール熱物性計測技術の開発や光学式マイクロ粘度センサーの開発、光学式マイクロ拡散センサーの開発などを行う。こうした産学連携によって培われた技術は実加工技術にも波及し、電子業界だけでなく、バイオ、医療・福祉、環境・エネルギーなど今後成長が期待できる分野にも対応できる。今後需要が高まるMEMSにも培われた技術・知見の活用により、他社に先行してサービスの提供が可能。

株式会社協同インターナショナル

TEL：044-200-4151　FAX：044-200-4131　URL：http://www.kyodo-inc.co.jp
Eメール：yamada@kyodo-inc.co.jp

「使える」「使い続けられる」ロボット開発
株式会社イクシスリサーチ



弊社は、「使える」「使い続けられる」ロボット開発を目指して、社会インフラや産業インフラ等の設備維持管理向けロボットの開発や、工場の自動化向けロボットの開発を行っている。

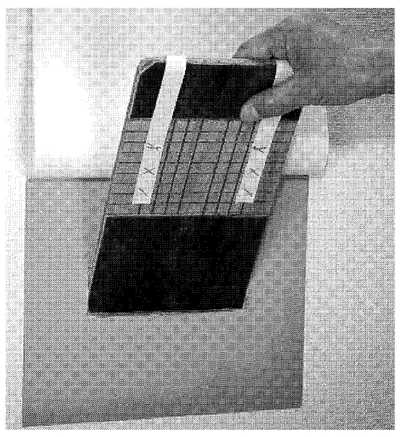
常に実用化を意識し、顧客ニーズの本質をとらえたコンセプトを提案し、また、ロボット開発に必要な機械設計、電気回路設計、組込みソフトウェア開発、データベース構築までを社内で保有しているため、ワンストップで顧客の要望に応える。

これからも、ロボット技術で日本のインフラを守っていきたいと考えてる。

株式会社イクシスリサーチ

TEL：044-589-1500　FAX：044-589-1501　URL：http://www.ixs.co.jp/
Eメール：info@ixs.co.jp

安全、短工期、低コストのテレビ壁掛け施工
アースクリーン株式会社

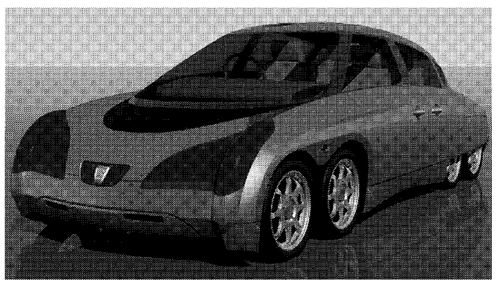


ジャストップ工法は、テレビを壁掛けするには強度が不足している石膏ボード壁に、確実に短工期でテレビ壁掛けを実現する工法である。特許を取得した45㌢×14㌢の特殊な補強材を使い壁を補強するため大掛かりな工事が不要。短時間で壁を補強できるため結果として低コストを実現する。公設試験場のテストでも荷重500㌔以上に耐えられる結果が出ており、安全性も保障されている。テレビのみならず病院のモニター取付などにも活用されており、重量物の壁掛けに応用範囲が広い工法である。

アースクリーン株式会社

TEL：044-201-9951　FAX：044-201-9961　URL：http://www.justop.jp
Eメール：info@justop.jp

電気自動車の開発で持続可能な社会を創造
株式会社e-Gle



慶應大学名誉教授の清水浩が電気自動車社会の実現に向けた事業推進を目的に2013年9月に設立した。社名のe-Gleは、electric global energyの頭文字からとったものである。研究・開発を多くの企業と推進することで、世界中が先進国と同様に豊かな生活を営めるクリーンエネルギーを普及し、地球温暖化、石油涸渇を食い止めようとの思いが込められている。電気自動車、再生可能エネルギーに関心のある企業が参加し、e-Gleが持つ要素技術を各企業が活用することで、電気自動車、再生可能エネルギーの普及に繋げる。

株式会社e-Gle

URL：http://www.e-gle.jp　Eメール：contact@e-gle.jp

4人乗りコンパクトEVのグローバル展開について
株式会社FOMM

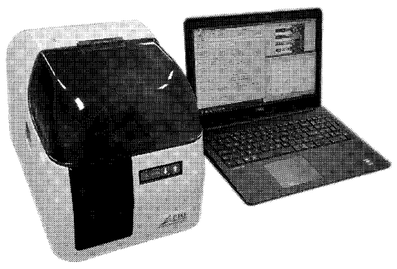
当社が開発中のコンパクトEVは、軽自動車の約2／3のサイズでありながら2ドアの4人乗りで、クーラーもオプションで搭載する。バッテリーはカセット式で取り外しが可能。最高速度は85㎞／h、航続距離は150㎞。

また、東南アジアで多く発生する水害に巻き込まれても故障しにくい耐水害機能を有しており、自動車市場が拡大する振興国での事業展開を進めている。まずは、タイでのマーケティングを実施し、国民車としての普及を目指していく。

株式会社FOMM

TEL：044-200-4020　FAX：044-200-4021　URL：http://www.fomm.co.jp
Eメール：info@fomm.co.jp

血栓形成能解析装置「T―TAS®」の製品開発
藤森工業株式会社

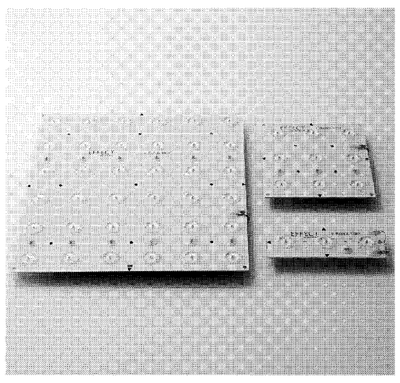


高齢化社会における人々の暮らしに貢献するため、当社は医療分野に関わる製品開発に取り組んでいる。T―TAS®は、マイクロチップ内に病的血管を再現し、生体内に近い血流条件下において測定を行うことで、血栓症に関与する血栓形成の複合的な解析を可能とする装置である。従来の検査装置では評価できなかった個人毎の臨床状態を反映し、一人ひとりの症状や特性に合わせた有用なデータが得られる。現在、適正かつ効果的な薬剤治療、さらには予防医療へと貢献する製品として、医療・研究機関等での活用が広がっている。

藤森工業株式会社

TEL：045-769-0124　FAX：045-769-0131　URL：http://www.zacros.co.jp/ttas/【T-TAS専用HP】
Eメール：kazuya-hosokawa@zacros.co.jp

看板用LEDモジュール
株式会社イフェクト

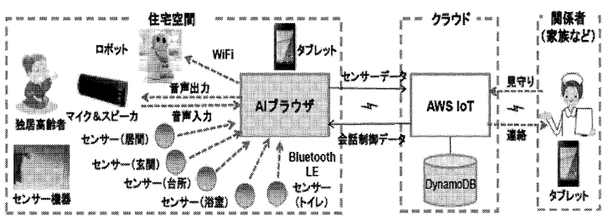


わずか30㍉㍍の厚さで面発光を実現したLEDモジュールをはじめ、側面照射により両面看板を可能にしたLEDモジュールなど、さまざまな看板に合わせた製品を提供する。光学レンズの開発からモジュールの製造まで製品はすべて安心の国内一貫製造。

株式会社イフェクト

TEL：044-201-1973　FAX：044-201-1974　URL：Effectcorp.com
Eメール：info@effectcorp.com

空間知能化独居高齢者自立支援システム
株式会社HIRO ICT研究所



独居高齢者の住宅に人感センサなどを設置し、音声でのガイダンスと高齢者からの応答の音声認識等を行い独居高齢者の住宅内での自立支援を行っている。また液晶テレビなどを使用し、カラオケ、コグニサイズ体操などを支援し、独居高齢者に声出し、運動、頭の体操を促して行く。

このように住宅を賢くすることを空間知能化と呼んでおり、住宅をセンサと空間知能化コントローラ（タブレット）を使って、ロボット化する。上図のように住宅を一種の自動制御システムと考え支援をして行く。

株式会社HIRO ICT研究所

TEL：090-8843-4760　FAX：044-951-6137　URL：http://www.hiroict.com
Eメール：Higuchi-masa@hiroict.com